

単純な響きが確実な投資への鍵

Simple sounds make for sound investments

発音しやすい名前の銘柄はよく売れる。

doi:10.1038/news060529-2/ 30 May 2006

Mark Peplow

複雑な株式市場で銘柄選びに苦戦している皆さん、耳寄りな話がある。心理学の研究から、少なくとも短期間では、複雑な名前の銘柄よりも発音しやすい銘柄のほうが一貫してよく売れることがわかったのだ。

プリンストン大学（米国ニュージャージー州）の Adam Alter と Daniel Oppenheimer によると、すべての鍵は発音にあるという。人は複雑な情報を理解しようとする際、最も単純な部分に注目する傾向にある。つまり、人は自然と発音しやすく考えやすい情報を好むということだ。

このような人間の習性が株式市場での銘柄選びに影響を与えているかどうかを検証するため、2人は10人の学生に、架空の60銘柄について名前の発音のしやすさを評価させた。ここで、「Hillard」や「Baring」などの会社は発音しやすい名前、「Xagibdan」や「Creamy」は発音しにくい名前と判定された。

次に2つ目のグループの学生に、それぞれの銘柄が市場でどのような値をつけるかを予測させた。予想通り、学生たちは簡単に発音できる名前の銘柄のほうが市場で高値をつけると予測した。

株の吟味

企業の良し悪しを判断するための情報もなしに、学生が利害を抜きに選んだ架空の銘柄に一体何の意味があるのかといわれるかもしれない。しかしこの実験は、まったく新しい銘柄の株式が市場に公開されるときに状況を概略的にシミュレートしていると、研究者たちは主張する。この時点で投資家は、その会社について名前以外何も知らな

いことが多く、結果的に名前が重要な判断材料になりうるのだ。

さらにこの結果を裏づけるため、Alter と Oppenheimer は 1990 ～ 2004 年にニューヨーク証券取引所で実際に取引された 89 銘柄について、2 つ目の実験を行った。16 人の学生に銘柄の発音のしやすさを評価させ、その後各銘柄の動きを調べたのだ。

案の定、名前が複雑な銘柄ほど、株式上場初日の売り上げは少なかった。時間の経過とともにこの効果は弱まるらしく、おそらく新銘柄についてより多くの情報が得られるようになったと考えられる6か月後には、名前だけではどの銘柄の値動きも予測することはできなかった。

しかし少なくともこの場合、銘柄の名前はポートフォリオ全体に十分な影響を与えた。Alter と Oppenheimer は、最も発音しやすい10銘柄と発音しにくい10銘柄に1,000ドル（約11万円）を投資した場合、それぞれいくらの利益が出るかを計算した。早くも翌日には、発音しやすい銘柄はそうでないものと118ドル（約1万3,000円）の差をつけており、1年後にはその差は333ドル（約3万7,000円）にまで開いていた。

Oppenheimer は *Proceedings of the National Academy of Sciences* 誌でこの結果を発表し、「これはたいへんな影響力だ」と話す。しかし、現在までに彼らが調査したのは一部の銘柄のみで、この効果が実際にどれほど強力なのかはさだかではない。「投資家には、この実験結果によって投資のしかたを変えないようにしてほしい」彼は語っている。

いいやすい名前でも株価好調

この現象については単純に、大きな会社にはマーケティングの人員が多く、覚えやすい名前を考え出しやすいとか、特定の業界ではより単純な、発音しやすい名前が自然と好まれるという説明もできる。しかし徹底的な統計分析の後、この2人の心理学者たちは企業の業種や規模と株の動向には何の関連もないと結論づけた。

これを証明するため2人は最後に、企業自らが選らんだものではない3文字の証券コードによって、株の売れ行きを分析した。驚いたことに、なおも「KAR」のような発音しやすい証券コードは、「RDO」のように発音しにくい証券コードよりよい値動きをみせる傾向にあった。2人は再び架空の1,000ドルを投資し、1日目にして発音しにくいコードよりも発音しやすいコードが85ドル（約9,400円）多い利益をあげるという結果を得た。しかし1年後には、この差は20ドル（約2,200円）にとどまった。

名前のえり好みのような心理的な要因を考慮に入れることでも、経済モデルを向上させることができると Oppenheimer は主張する。株の取引を行うのは人間であるため、人間の習性は間違いなく株式市場の動きに影響すると説明している。

まさに勝利の方程式のように聞こえるが、Alter と Oppenheimer は粹な名前のついた銘柄にすべてを賭ける用意はあるのだろうか。「そうはいかない」と Oppenheimer はいう。「私には投資する資金などないのだから。」 ■

1. Alter A.L. & Oppenheimer D.M. *Proc. Natl Acad. Sci.* doi:10.1073/pnas.0601071103 (2006).